

平成30年7月18日

各大学 ご担当者様

東京大学グローバルキャンパス推進本部
インド事務所

インドにおける日本留学フェアのご案内

東京大学は、平成30年度文部科学省委託事業「日本留学海外拠点連携推進事業」を受託し、これまでの「留学コーディネーター配置事業（インド）」に引き続き、優秀なインド人学生獲得に向けて、更に一層、日本留学の魅力を伝達するためにインドでの日本留学説明会の開催や関連イベントへの参加協力、日印交流に関心の高い高校や大学、特に日本語教室への支援等を産官学オールジャパンで連携して取り組みを継続しています。

つきましては、平成30年度インドにおけるイベント予定についてお知らせ致しますので、予めご検討の程宜しくお願い申し上げます。



各イベント会場で、大学紹介ブース出展のほか、先生方にはインドでの模擬講義の実施、日本で就職しているインド人卒業生には日本留学体験のご登壇を検討いただけると幸いです。貴学で学ぶインド人留学生による日本留学体験の発表や訪問先の高校・大学のOB・OGとしてメッセージも送付頂ければ会場で紹介いたします。ホームページにも掲載できますので、別紙の記事寄稿についてのご案内も参照ください。

なお、本事業ではインドのみならず周辺国（ネパール、バングラデシュ、スリランカ、パキスタン）も本年度から対象とし、周辺国への視察および留学生ネットワーク構築のアプローチも進めていくところです。周辺国での本学による留学フェア等について本年度の予定はございませんが、現地訪問（パキスタンを除く）を行います。貴学における対象国の留学生会がありましたらお知らせいただけると幸いです。

以下、留意事項とイベント詳細をご参照願います。

◆費用：

- ①参加費は無料ですが、訪問先によっては会場費を要します。経費は参加機関の均等負担でお願いします。高校訪問は、基本的に会場費等は無料です。
- ②参加出張者派遣にかかる旅費滞在費等は参加機関でご負担下さい。
- ③資料の現地送付代は参加機関でご負担下さい。

◆資料送付：

資料参加のみも可能です。貴学の本年度ポスターや英語コース紹介資料（2 ページまで）、インドから参加できる各種インターンシップ・募集関連情報、渡日前奨学金制度の資料・情報のデータがございましたら、indiaoffice.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp までご送付願います。インド事務所側で印刷のうえ適宜、各会場で配布・展示致します。Word ファイルは受領できないため、送付の際は pdf, rtf 等をお願いします。紙媒体については、イベント開始日の一週間～10 日前に指定する送付先に必着、受領できるように送付の手配をお願いします。発送と同時に上記メールアドレスに詳細情報をご連絡下さい。

◆その他：

本案内に含まれないイベント情報も本学インド事務所ホームページに掲載しているイベントカレンダー <http://www.indiaoffice.dir.u-tokyo.ac.jp/jp/events.html> にて随時更新いたしますのでご参照ください。

2018年度日本留学イベント（インド）

1. (参考) 日本からの高校教職員インド派遣&インドの高校訪問（デリー首都圏・ムンバイ）

- A) 日程：2018年8月4日（土）～2018年8月11日（土）
日本から5校の代表団が現地の有力高校7校を訪問。一方、6日（月）平松大使主催歓迎会@公邸 8日（水）インド三菱商事塩崎社長主催歓迎会@社長社宅、10日（金）東大主催ムンバイでの懇親会など予定されています。日本から参加する5校（アルファベット順）は次の通り。
- 広島大学附属高等学校（国立）
 - 東福岡高等学校（私立）
 - 武蔵野大学附属千代田高等学院（私立）
 - 立命館守山中学校・高等学校（私立）
 - 成蹊中学高等学校（私立）
- B) 概要：プログラムに応募した高校をインドに派遣し、中等教育レベルからの日印交流促進を図り学部レベルでの日本留学への興味を喚起する目的でデリーの有力校5校とムンバイの有力高校2校を訪問します。訪問する高校、スケジュール詳細については、
http://www.indiaoffice.dir.u-tokyo.ac.jp/images/news/japanese/20180417_1.pdf をご参照ください。
- C) その他：学部生を獲得するにはインドの高校との交流が近道です。是非、地元やご自身の大学附属高校との連携などご検討お願いします。又、インドの高校生受け入れやホームステイ先の紹介などアドバイス戴ければ幸いです。2020年オリンピックに向けて、インドの高校では日本への関心が高まるようになり、私費での日本訪問が増えてきています。最近では、州政府が日本の関係自治体にある提携大学に技術系専攻の大学生を奨学金付けて派遣するインターンシッププログラムも実現しています。

2. (参加受付中) タゴール国際大学日本語教室とJSPS インド同窓会主催セミナー

(西ベンガル州シャンティニケタン)

- A) 日程：2018年9月2日（日）午後3時～5時
Visva-Bharati（タゴール国際大学； Central University & Institute of National Importance, Santiniketan, West Bengal）日本語教室との交流・留学説明会
翌9月3日（月）～4日（火）JSPS ポスドク同窓会主催科学セミナーが開催されます。
- B) 会場： Visva-Bharati（タゴール国際大学）日本語教室
但し、インドJSPS 同窓会主催セミナー会場とは別となります。
<http://www.indianjpsalumni.org/>
- C) 概要：JSPS インド同窓会主催科学セミナーと連携してタゴール国際大学日本語教室にて留学説明会を実施します。セミナーとブース出展による個人相談を行います。この

科学セミナー詳細は下記のサイトをご参照ください。

<http://www.uttarayan.net/ICAST-2018/>

- D) 参加者：日本語教室生徒数（文理合計）150人規模、同時に学内にも案内します。
- E) 参加費：会場次第では、会場費を参加校の均等負担でお願いするかもしれません。
- F) 資料送付先：タゴール国際大学 内
Dr. Gita A. Keeni Associate Professor & Head of the Department
Department of Japanese (Nippon Bhavana)
Bhasha-Bhavana (Institute of Languages, Literature & Culture)
Visva-Bharati
Santiniketan 731235 West Bengal, India
Email: gitakeeni.vb@gmail.com
Mobile: +91-9434375790
備考：ギータ先生は東京女子大学文学修士卒（国費留学生）です。

G) その他：

- ①JSPS インド同窓会主催科学セミナー（9/3-9/4）についての問い合わせは、JSPS に
alumni@jpsps.go.jp までご連絡願います。現時点でのプログラム（別紙）をご参照ください。

日 時：2018年9月3日（月）～4日（火）

場 所：Visva-Bharati (A Central University & Institute of National Importance, Santiniketan,
West Bengal) タゴール国際大学、サンティニケタン、インド

主 催：JSPS インド同窓会 (Indian JSPS Alumni Association-IJAA)

協 賛：日本学術振興会及びVisva-Bharati (タゴール国際大学)

- ②タゴール国際大学は水曜日と木曜日が休日で、土曜日と日曜日は平常通りです。
③最寄りのホテル (Dr. Gita A. Keeni より推奨) は以下のリストを参照ください。

- Shantiniketan Tourist Lodge

https://www.wbtdcl.com/home/lodge_search?Lodge_id=MTQ&Lodge_destinationName=MTI

- Mark & Meadows, Shantiniketan : <http://www.markandmeadows.com/>

- Chhuti Holiday Resort : <http://www.chhutiresort.co.in/>

3. ケララ州日本留学フェア

9月21日島根大学・ABK AOTS Kerala Dosokai と連携してコチにて計画中のところ、6月4日同州にてニパウイルス感染症発生を宣言され状況を見守っておりました。7月5日終息宣言が発表されましたので、現在、計画推進の検討を再開したところです。後日、状況をご連絡致します。

4. (参加受付中) Tamil Nadu 州日本留学フェア（チェンナイ他）

- A) 日 程：2018年10月の4日間または、いずれか1日参加も歓迎です。
- 10月6日（土）午前10時半～午後4時 ABK AOTS Tamilnadu Centre (チェンナイ)
- 10月8日（月）午後5時～7時 インド工科大学マドラス校日本語教室 (チェンナイ)
- 午前：高校訪問を手配中。確定次第ご連絡致します。

10月9日（火）午後5時～7時 アンナ大学 College of Engineering Guindy（チェンナイ）

午前：高校訪問手配中。確定次第ご連絡致します。

備考：10月11日（木）午後5時～7時 Vellore Institute of Technology (VIT) 大学（ペロール）

での企画を協議中です。確定次第ご連絡致します。

B) 会場：下記4ヶ所

ABKAOTS DOSOKAI Tamilnadu Centre, Chennai

IIT Madras（国立） Department of Engineering Design, Chennai

Anna University（州立）CEG Campus, Chennai

※協議中）Vellore Institute of Technology（私立）, Vellore campus, Vellore

C) 概要：

チェンナイ市内3ヶ所で、2大学とAOTS同窓会組織が運営する日本語センター

で日本留学説明会を開催します。高校訪問も手配中です。

- AOTS同窓会会場は日本語教室を開講しておりますので、主に同教室の学生向けに毎年訪問しております。会場にブースを出展し、来場者に対して留学プログラムや奨学金についての説明・個別相談を行います。個別のプレゼンをセミナーホールで行い、Robot Workshopも同時開催予定します。高校生から大学生、社会人までの幅広い階層約400人規模です。（参考）AOTS同窓会は、一般財団法人海外産業人材育成協会の日本での研修を終え帰国した研修生が組織したNGOで、国際交流基金駐在員の協力の下で、主に日本語教育を行っており、留学フェアの開催に毎年、協力頂いています。

（参照：<http://www.hidajapan.or.jp/jp/network/alumni/index.html> <http://www.abkaotschennai.com/>）

- IIT Madras：

九州大学博士であるNilesh J. Vasa教授が所属するDepartment of Engineering

Designと連携して開催します。主に日本語教室で学ぶIIT学生30名規模向けに日本留学説明セミナーと各大学ブースでの個人相談対応を行う形式です。2年ぶりに通算4回目の開催となります。チェンナイ総領事館と地元企業にもお声掛けします。

- Anna University College of Engineering Guindy校：

州立Anna University College of Engineering Guindy校国際本部長Dr. N. Rajendran教授と横浜国立大学との連携にて開催します。横浜国立大学で研究中の博士課程インド人留学生に日本留学体験を語っていただきます。

本年も、タミルナド州政府奨学金で同大学の学生25人が、6月17日～7月3日に横浜国立大学にて教育プログラムが実施されて交流が深まりました。

日本留学説明セミナーでは、このプログラム参加学生の体験発表会も予定しています。チェンナイ総領事館と地元企業の東レインドにも参加いただく方向で調整しております。参加学生はこの州立大学生100名規模の見込みです。日本留学説明セミナーと各大学ブースでの個人相談対応を行う形式です。

各大学の先生方には午前中に講義をして交流を深めていただきたいと思います。模擬講義の時間については、国際本部長に連絡のうえ直接、ご調整下さい。

- Vellore Institute of Technology : チェンナイ空港から西のバンガロール方向に車で片道約 3 時間の距離に立地、学部大学院生約 100 人規模の私立工科大学の名門大学で有名です。今回初めての開催です。VIT 出身のインド人留学生に参加して貰う予定です。10 月 11 日～12 日 VIT が東大先端科学技術研究センターと JSPS-DST 共同研究プログラムワークショップを開催しますので、同ワークショップとの連携にて実施する計画です。

VIT 大学概要 : 1984 年創立工学系私立大学。現在は法学、経営学、理学、農学にも拡大している。生徒数は学部・大学院 4 キャンパス合計約 3 万人。学部 2 万人大学院 1 万人。女子学生は全体で 30%強。留学生数は約 1,000 人(中国人が 100 人余り。) 中国語教室 (孔子学院) で年間生徒数 120 人。日本語コースもあるが小規模。インド政府の工学系大学ランキングでは 16 位 (私立工学系でトップ評価) 総合評価で 24 位。キャンパスは現代風です。

D) 参加費 :

会場によっては、実費負担の予定です。

参考 :

IIT Madras と VIT 大学は無料と推定しておりますが、Anna University は約 25,000 ルピーの会場費 (2017 年実績) は当事業費で負担しました。AOTS 同窓会会場は、約 23 万ルピーの会場利用・設営費 (2017 年実績) を参加した 6 機関にて均等負担しました。

E) 資料送付先 :

Attention : Mr. R. Bhoopalan

Assistant Manager

ABK - AOTS DOSOKAI Tamilnadu Centre

3rd Floor Chateau D' Ampa New No.: 37, Old No.: 110

Nelson Manickam Road Aminjikarai, Chennai - 600 029

Tel.: +91-44- 2374 3575 / 0318 Email: rangaots@gmail.com

Attention : Prof. Nilesh J.Vasa

ED311, Department of Engineering Design Indian Institute of Technology Madras

IIT P.O., Chennai 600 036 Tel. +91-44-2257-4706 Email: njvasa@iitm.ac.in

Attention : Prof. N.Rajendran

Director Centre for International Affairs

Anna University CEG campus Chennai 600025 India

Tel. +91-44-2235-8560 Email: rajendranarasi@gmail.com

Attention : Dr. M. Subaj

Director for Institute and International Programmes

Vellore Institute of Technology , Vellore 632014 Tamilnadu India

Tel. +91-416-2202027 Email: subajmohan@yahoo.co.in

5. 高校訪問・日本留学フェア（ハイデラバード）

下記の JICA IITH アカデミックフェア開催日が10月26日に確定しましたので、前日の10月25日（金）に地元の有力高校訪問を訪問し、留学プログラムや奨学金についての説明・個別相談を行う計画です。後日、ご案内します。

6. JICA主催 IIT-Hアカデミックフェア（ハイデラバード）

- A) 日程：2018年10月26日（金） 午前10時～午後5時
- B) 会場：インド工科大学ハイデラバード校（Indian Institute of Technology, Hyderabad）
（IIT-H）新キャンパス <http://www.iith.ac.in/>
- C) 申込：詳細はまだ発表されていませんが、上記の開催日は確定しています。
・後日、JICA より詳細のご案内がある予定ですが、直接 JICA にご相談ください。
・連絡先： admin@friendship.iith.ac.in

参考情報：JICA インド工科大学ハイデラバード校日印産学研究ネットワーク構築支援プロジェクト
<http://gweb.jica.go.jp/km/ProjectView.nsf/VIEWParentSearch/5508003B3F6E2DBB492579CC0079D606?OpenDocument&pv=VW02040104>

7. (参加受付中) インド工科大学グワハティ校訪問・日本留学フェア（アッサム州都グワハティ）

- A) 日程：2018年10月30日（火）～11月1日（木）
- B) 会場：
10月30日（火）夕方 インド工科大学グワハティ校（国立）の日本語教室生徒との交流
10月31日（水）午前 地元市内の高校（私立）訪問
午後 15:00-16:30 の間でインド工科大学グワハティ校（IITG）関係学部にて模擬講義（50分）
16:30-19:00 留学説明会とブースでの個人相談
11月1日（木）午前 グワハティ市内の高校（私立）訪問
午後 グワハティ市内大学訪問
- C) 概要：外務省危険情報でグワハティ市はレベル1となり、今年初めて留学説明会を実施予定です。10月31日インド工科大学グワハティ校での留学説明会の開催が決定しており、同時期に交流会を開催する横浜国立大学との連携を図ります。

後日、詳細をご案内します。

8. 日本留学フェア（ムンバイ・プネ）

2019年1月後半（20日以降月末までの間）の2日間をムンバイ、2日間をプネで高校及び大学訪問する計画を検討中です。ムンバイではボンベイ大学（国立）日本語教室と連携が決定しております。

ムンバイ総領事館、地元ムンバイ日系企業、プネで産官学オール Japan でのアピールを目指します。後日、詳細をご案内します。

9. インド理科大学院 (IISc) での日本留学フェア (バンガロール)

- A) 日程 : 2019年2月2日 (土)
- B) 会場 : インド理科大学院 (IISc)
- C) 概要 : 2日は日系企業と日本の参加大学によるセミナー。3日は恒例のバンガロール日本祭です。両日ともに日本からの参加機関が会場にブースを出展し、来場者に対して留学プログラムや奨学金についての説明・個別相談を行う計画です。2日は東大と IISc がセミナーを共催、3日はバンガロールの日本人会などが実行委員会を組織して開催され、今年で14年目を迎える日本祭です。後日、詳細をご案内します。

10. (計画) インド鉄道省派遣留学生(第5バッチ)募集説明会兼高速鉄道セミナー (会場未定)

- A) 日程 : 2019年2月または3月 (予定)
※インド鉄道省と日本大使館が共催で開催します。
- B) 会場 : インド鉄道省本庁舎 (ニューデリー) の見込み
※午後はデリー市内の別会場 (鉄道公園) で開催の可能性あり
- C) 概要 : 日印両国政府が合意して着工されたムンバイ・アーメダバード間高速鉄道事業計画 (2023年開業目標) の成功に向け、インド鉄道省所属の技術者を大使館推薦国費留学生 (総枠 : 年間20人) として日本の大学の修士課程で受け入れています。今回は、2020年度入学 (第5期生) を目指す技術者を対象とした説明会を開催し、併せて新幹線技術について学术界/産業界の双方からお話いただく形で高速鉄道セミナーを開催します。
- D) 参加者 : インド鉄道省本省幹部技術系職員
- E) 参加費 : 無料

後日、詳細をご案内します。

[本ご案内に関するお問い合わせ先]

東京大学 インド事務所 (所長 : 吉野宏)

Email : yoshino.hiroshi@mail.u-tokyo.ac.jp

東京大学 経営企画部国際戦略課 (担当 : 森下、佐野)

電話 : 03-5841-2427

Email : indiaoffice.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp